

お客様の
ご紹介

日本赤十字社 京都第二赤十字病院 様

京都御所に隣接し、日本赤十字社京都支部常設救護所を起点とし、約90年を超える間、地域住民の皆様に支えられながら地域中核急性期病院として発展。京都市内の地域中核急性期病院としての役割を担う。

■お客さまデータ

所在地：京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町
病床数：許可病床数：667床

導入製品

A4モノクロインクジェットプリンター /PX-S380×170台
A3ビカラーインクジェットプリンター /PX-S7110×10台
エプソンのスマートチャージ対応
高速ラインインクジェット複合機/LX-7000F×1台

■設置場所：診察室他



ご導入について
ご担当者様に聞きました。

今、病院経営というのはすごく厳しい その中でいかに費用をかけずに機能性を追求 できるかが鍵でした



事務部 医療情報課 課長
佐藤 満様

経営観点で収益を生まない分野をいかに削減できるか考えました

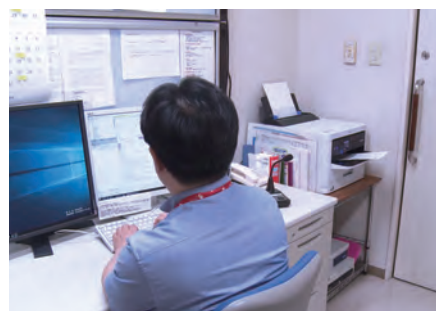
当院では厳しい病院経営の状況から「IT投資は直接的な収益を生むことに繋がらない」と考えており、情報システムの入替えを実施する際にもどのようにコストを抑えるか様々な方向から検討しておりました。以前から提案を受けていたエプソンのビジネスインクジェットプリンターの特長のうち、「低ランニングコスト」は私たちにとって魅力が大きかったです。本体価格が導入しやすいことも大切ですが、利用時の消耗品代は想像以上にかさむため特に重要な選定要素のひとつでした。たかがプリンターと思われるかもしれませんが、ビジネスインクジェットプリンターへの入れ替えが当院の病院経営に大きな効果を発揮していただけることを期待しています。



事務部 医療情報課 システム管理係長
宮本 富夫様

患者様に迷惑を掛けたくないよう、院内での安定稼働を目指して

コスト面だけではなく、入れ替えをするからには「現場の利便性」を向上させ、機能性アップを追求しなければいけないという医療情報部門としての責任もあります。入れ替え前はレーザープリンターを利用していたのですが、年数が経過するにつれ交換の必要な部品が発生したり、耐久枚数を超える機種が出たりなど医療情報部門が故障の対応に追われることも多く工数がかかりました。「今医療行為に必要な印刷物が出てこない」というのは現場だけでなく、診察を受けている患者様にもお待たせするなどの迷惑をかけてしまいます。インクジェットプリンターは「部品点数が少なく、構造がシンプルである」という方式であり、レーザー方式と比べると、部品や消耗品の交換が少なく済みす。診察室での安定的な稼働は担当者として安心材料のひとつです。



構造が極めてシンプル

インクジェットプリンターの 交換部品・消耗品	ページプリンターの 交換部品・消耗品
<p>インクパック メンテナンスボックス</p>	<p>一次転写ユニット 二次転写ユニット 定着ユニット トナーカートリッジ×4色 感光体×4色 現像ユニット 廃トナーボックス 給紙ローラー</p>

※ビジネスインクジェットプリンターおよび一般的なページプリンターとしての消耗品・定期交換部品の比較です。実際の消耗品・定期交換部品の種類や個数は機種によって異なります。

ご導入の感想を
聞いてみました

導入後に消費電力が**激減** 環境を意識しなければいけない 今だからこそ、より多くの病院が選んで欲しい



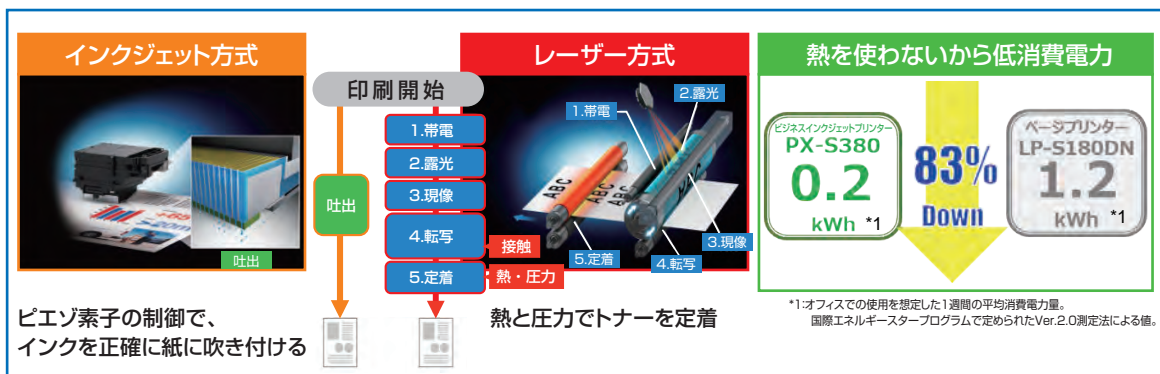
導入後、低消費電力とファーストプリントの速さを実感

診察室では一人の患者様に対して処方箋を出すのに1枚、オペの説明をするのに2枚など、少量印刷を行うドキュメントが多いんですね。これまでのレーザープリンターは印刷スタートのボタンを押してから熱で温める時間を要するので出力までに時間がかかっていました。導入したPX-S380はファーストプリントが約4.8秒と非常に速いため、少量印刷がメインとなる診察室に最適でした。また、レーザープリンターでは温めている間電力を相当消費していたようで、ビジネスインクジェットプリンター導入後には驚く程消費電力が激減したのです。京都という土地柄もあり、環境や省エネルギーへの意識は高いのですが、熱を使わないプリンターによる環境面での利点にも感心しているところです。



病院施設でビジネスインクジェットプリンターを使うことが 当たり前になれば

当院が大規模にエプソンのビジネスインクジェットプリンターに入れ替えたことを他の病院が知って、「思い切って導入されて、正直どうですか?」とヒアリングを受ける機会があります。そのような場でお話していると、インクジェット方式のプリンターに対して家庭用の印象を持っている方が多いですね。当院ではコスト面、機能面そして低消費電力と想像以上の多面的な効果を感じているので、「非常に良いですよ!」とお伝えしています。私たちも正直導入前は他院での実績が少ないことに不安がありましたからね。今後の展望としてはデータをきちんと整理して【インクジェットプリンターの導入効果】を情報交換の場などできちんと発表したいと考えています。より多くの病院施設でビジネスインクジェットプリンターを使うことが当たり前になったらいいなと。個人や企業における環境への取り組みが注目され始めている今、病院も例にもれず出来ることから取り組めるといいですよ。



まとめ

ご導入効果①

- 導入コスト、ランニングコストの低減

ご導入効果②

- 病院全体の消費電力が激減

ご導入効果③

- ファーストプリントが速い

ご導入効果④

- 機構がシンプルで安定稼働

ビジネスインクジェットプリンターの購入を検討されているお客様のお問い合わせ先

エプソンインフォメーションセンター

050-3155-8100

受付時間 9:00~17:30月~金曜日(祝日、弊社指定休日を除く)

エプソンのホームページ

www.epson.jp

上記電話番号はKDDI 株式会社への電話サービスを利用しています。

エプソン販売株式会社